

自動車の舵取装置

Steering Apparatus for an Automotive Vehicle

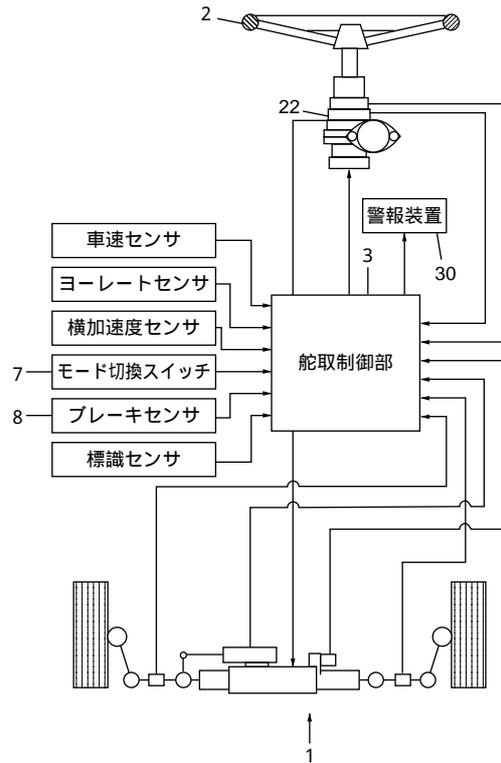
公開番号 特開平 10-194150 号

発明者 東頭秀起，冷水由信

< 発明の要旨 >

自動操舵中の危険回避のための舵取り操作を可能とし、また、自動操舵から手動操舵への確実な移行を速やかに行わせるようにした舵取装置。

自動操舵中にステアリングホイール 2 に加わる操舵トルクをトルクセンサ 22 により検出し、また、自動操舵中のブレーキ操作の有無をブレーキセンサ 8 により検出して舵取制御部 3 へ与える。舵取制御部 3 は、トルクセンサ 22 の検出トルクが所定値を超えたとき、またはブレーキセンサ 8 によりブレーキ操作の検出がなされたとき、危険回避のための緊急操作が行われたと判定し、手動操舵モードへの強制的な切換えを行う。一方、モード切替スイッチ 7 が手動操舵へ切換え操作されたとき、操舵制御部 3 は、出力側の警報装置 30 に警報を発生せしめ、ステアリングホイール 2 からの手離しを促した後、ステアリングホイール 2 と操舵機構 1 との位置合わせを行い、この位置合わせを終えた後、出力側の警報装置 30 に警報を発生せしめ、ステアリングホイール 2 の握りを促す。



動力伝達部材

Power Transmission Device

公開番号 特開平 10-281262 号

発明者 新井大和

< 発明の要旨 >

高強度で、摩耗し難く、しかも相手材への攻撃性が少なく且つ温度的に安定した摩擦係数を持つ動力伝達部材を提供する。フェノール樹脂に炭素繊維、芳香族ポリアミド繊維、グラファイト、およびタルクを、それぞれ 5 ~ 30 重量%、5 ~ 15 重量%、および 5 ~ 20 重量%の配合割合で充填して、成形用樹脂を混練し、成形してリングを得る。炭素繊維および芳香族ポリアミド繊維の充填により、高強度を得つつ適度な柔軟性が確保でき、グラファイトの充填により適度に摩擦係数を低くし耐摩耗性が向上できる。さらに、タルクの充填により摩擦を容易に調整できる。

